

秋田県・延辺州・沿海地方3地域経済交流ミッションへの参加報告

- 2014年、それまでの秋田県及び秋田商工会議所によるロシア沿海地方・商工会議所、中国延辺州との二地域間交流の実績をベースにして秋田商工会議所の発案で3地域の経済交流事業に発展したもので、16年11月第3回経済交流会議を沿海地方・ウラジオストク市で開催した。開催地は3地域持回りで決められ、17年の第4回会議は一巡して秋田市で行われる予定。
- 経済交流会議においては、秋田商工会議所・三浦会頭より秋田県について、秋田港の物流拠点、エネルギー拠点、交流拠点としての重要性を説明、貿易取引事例の紹介と3地域の更なる経済交流促進に向けた提案がなされた。中国延辺州商務局・丁副局長からは長春と高速鉄道で結ばれた琿春・ザルビノ港ルートの整備計画と現状が説明された。沿海地方商工会議所・ストップニツキー会頭からは沿海地方の対外貿易において中国、日本が各々51%、15%を占めるとの現状や、ウラジオストク自由港、極東港から中国東北部を結ぶ国際輸送回廊・プリモーリエ-1及び-2の整備、沿海地方の優先発展区域に関する整備計画が説明された。
- 秋田県商業貿易課と共に極東発展省の対日担当者と面談し、12月のプーチン大統領訪日を前にした日ロ経済協力に関するロシア側の意向を知ることが出来たが、案件をみる限り、インフラ整備・医療・農業・資源関連等大規模な投資を伴う、政府関連組織や大企業向のプロジェクトが中心であった。